

メレニャーノ、Melegnano

サンジュリアーノの一つ先のコムーネです。ここには、1243年にヴィスコンティ家が外部からの侵略を防ぐために、ミラノの南に位置しているメレニャーノを要塞化するために建てたお城があります。従って、古くからある街で、サンドナートとは違い小さなミラノみたいな街です。古い教会や建物もあり、街の雰囲気も中世のヨーロッパの雰囲気が残っています。特に、サンジョバンニ教会からお城の間は中世の雰囲気が出ています。綺麗なお店、カフェやバールもあります。街の中心部には川も流れていて緑も豊富で、のんびりとした雰囲気が街全体を包んでいます。街を歩きながら、のんびり過ごすのも良いかもしれません。お城は、普段は中まで入れるようですが、ちょうど修理中でした。

写真：

メレニャーノの街と城





サンドナートから z 420 のバスで **Emilia** 通りカリフルの一つ先のサンジュリアーノ最終点（ロッカ・ブリヴィオ）まで乗るとメレニャーノの入口近くまで来ます。そこから **Emilia** 通りを歩いて進むと直ぐにメレニャーノに入ります。バス料金はサンジュリアーノ内なら片道 1.2 ユーロです。z 420 はメレニャーノ内まで走っていますので、メレニャーノ中心部まで行けます。そこまで乗ると片道 1.55 ユーロとなります。メレニャーノの街はそれほど広く無いのでのんびりと歩くほうが良いと思います。メレニャーノに入り、最初にカルミネ教会を通ります。5分も歩くとサンジョバンニ教会がありその先に古い城があります。サンジョバンニ教会周辺と城までは街の中心部であり、石畳の道と商店が並んでいます。城の前は広場になっていてカフェがあり、のんびりと住民がくつろいでいます。広場から城の回りを歩くと、裏側は広い公園になっていて、公園の先からは城の全景が望めます。城の中には博物館があり、入場料は 4 ユーロだそうです、中に入っていません。

サンジョバンニ教会から城と反対方向に歩くと川があり、そこに架かる橋があります。橋からは川の周辺の緑だけでなく街の教会と鐘楼を望むことができます。このあたりは、古い街並みでちょっと中に入ると静かで情緒があります。名もない古い教会もあります。こじんまりと纏まった良い街です。イタリアの古い街とはこのような街なのかと感じると思います。

帰りは、メレニャーノ内から z 420 に乗る（1.55 ユーロ）か、または、**Emilia** 通りまで戻って乗る（1.2 ユーロ）か、どちらにしても 15 分くらいでサンドナートに戻ることができます。